

(中学2年生対象)

(5) あなたが県立高校を選ぶ時にはどのようなことを重視しますか(3つまで選択)。

- ① 将来希望する進路につながるか
- ② 自分の学びたいことを学べるか
- ③ 自分の学力にあっているか(合格できるか)
- ④ 友人が入学を希望しているか
- ⑤ 自宅からの通学が便利か
- ⑥ やってみたい部活動があるか
- ⑦ 自分のペースで学習できるか
- ⑧ 家族や先生の意見
- ⑨ 学校の評判
- ⑩ 学校の規模(クラス数)
- ⑪ 自宅での通信学習中心で卒業できる
- ⑫ 授業が行われる時間帯が午後や夜間である
- ⑬ 働きながら通うことができる
- ⑭ 通学などにかかるお金
- ⑮ 施設・設備が整っているか
- ⑯ その他()

(6) あなたが、高校に進学する場合、どのくらいの時間なら通学にかかってもよいと考えますか(1つ選択)。

- ① 片道30分以内
- ② 片道1時間以内
- ③ 片道1時間半以内
- ④ 片道2時間以内
- ⑤ 片道2時間超

(中学2年生対象)

(7) あなたは県立高校ではどのような学科で学んでみたいですか。学びたいと考えている学科をお選びください(3つまで)。

- ① 普通学科
- ② 農業学科
- ③ 工業学科
- ④ 商業学科
- ⑤ 水産学科
- ⑥ 家庭学科
- ⑦ 看護学科
- ⑧ 福祉学科
- ⑨ 理数学科
- ⑩ 体育学科
- ⑪ 美術学科
- ⑫ 英語学科
- ⑬ 災害科学科
- ⑭ 観光科
- ⑮ デザイン学科
- ⑯ 総合学科
- ⑰ その他()

・災害科学科とは？

大震災から学んだ教訓を次の世代に伝えるとともに、将来国内外で発生する災害から命とくらしを守ることができる人材を育成するため防災系の専門学科です。

・観光科とは？

観光を学習素材とした体験的な学習(起業家教育、情報処理、グローバル教育など)を通して地元活性化のため即戦力となる人材の育成を目指します。

・デザイン学科とは？

宣伝広告等に関するグラフィック及びWebデザイン、商品企画開発や商品化に向けたデザインなど、価値の高い商品・作品(もの)づくりを通してデザインの基礎・基本を学びます。

・総合学科とは？

自分自身で学習する科目を選択し、普通教科、専門教科を総合的に学習するというスタイルの学科です。自らの進路への考えを深め、個性を生かし主体的に学ぶ学習を重視しています。

(8) 県立高校での学習について、どのようなことを期待しますか。あなたの考えにあてはまるものをお選びください(3つまで)。

- ① 就職に役立つ知識や技術の習得
- ② 大学受験に必要な学び
- ③ 基礎学力の向上
- ④ 地域づくりなど地域の活性化につながる学び
- ⑤ 世界で活躍できる人材育成につながる学び
- ⑥ パソコンやタブレットなど情報機器を使用した学び
- ⑦ 実験や実習活動などの実践的な学び
- ⑧ 海外研修を取り入れた学び
- ⑨ 企業研修を取り入れた学び
- ⑩ その他()

以上で質問は終わりです。調査へのご協力ありがとうございました。

(高校2年生対象)

(1) あなたの性別をお聞かせください。

- ① 男
- ② 女

(2) あなたのお住まいをお聞かせください。

- ① 仙南地区（白石市・角田市・刈田郡・柴田郡・伊具郡）
- ② 仙台市
- ③ 仙台市を除く仙塩地区
（塩竈市・名取市・多賀城市・岩沼市・富谷市・亶理郡・宮城郡・黒川郡）
- ④ 大崎地区（大崎市・加美郡・遠田郡）
- ⑤ 栗原地区（栗原市）
- ⑥ 登米地区（登米市）
- ⑦ 石巻地区（石巻市・東松島市・牡鹿郡）
- ⑧ 気仙沼・本吉地区（気仙沼市・本吉郡）

(3) あなたの通学時間はどのくらいですか（1つ選択）。

- ① 片道30分以内
- ② 片道1時間以内
- ③ 片道1時間半以内
- ④ 片道2時間以内
- ⑤ 片道2時間超

(4) あなたは、どの学校段階まで進学したいですか（1つ選択）。

- ① 高校まで
- ② 高等専門学校（仙台高専等）まで
- ③ 専門学校（専修学校・各種学校）まで
- ④ 短大まで
- ⑤ 大学まで
- ⑥ 大学院まで

(高校2年生対象)

(5) (4)の質問の回答理由について、あなたの考えに近いものをお選びください(1つ選択)。

- ① 自分が望んでいる知識の習得
- ② 自分が望んでいる職業に就くため
- ③ 早く社会に出たいから
- ④ 資格をとりたいため
- ⑤ 親や先生に言われているから
- ⑥ 家計の状況から考えて適当だから
- ⑦ 明確な理由はないが、必要と思うから
- ⑧ その他 ()

(6) あなたが高校を選ぶ時に重視したことは何ですか(3つまで選択)。

- ① 将来希望する進路につながるか
- ② 自分の学びたいことを学べるか
- ③ 自分の学力にあっているか(合格できるか)
- ④ 友人が入学を希望しているか
- ⑤ 自宅からの通学が便利か
- ⑥ やってみたい部活動があるか
- ⑦ 自分のペースで学習できるか
- ⑧ 家族や先生の意見
- ⑨ 学校の評判
- ⑩ 学校の規模(クラス数)
- ⑪ 自宅での通信学習中心で卒業できる
- ⑫ 授業が行われる時間帯が午後や夜間である
- ⑬ 働きながら通うことができる
- ⑭ 通学などにかかるお金
- ⑮ 施設・設備が整っているか
- ⑯ その他 ()

(中学生保護者対象)

(1) あなたの性別を教えてください。

- ① 男
- ② 女

(2) あなたのお住まいを教えてください。

- ① 仙南地区（白石市・角田市・刈田郡・柴田郡・伊具郡）
- ② 仙台市
- ③ 仙台市を除く仙塩地区
（塩竈市・名取市・多賀城市・岩沼市・富谷市・亶理郡・宮城郡・黒川郡）
- ④ 大崎地区（大崎市・加美郡・遠田郡）
- ⑤ 栗原地区（栗原市）
- ⑥ 登米地区（登米市）
- ⑦ 石巻地区（石巻市・東松島市・牡鹿郡）
- ⑧ 気仙沼・本吉地区（気仙沼市・本吉郡）

(3) あなたのお子様の学年を教えてください（中学生のお子様が複数いらっしゃる場合には一番上のお子様の学年を選択）。

- ① 中学1年
- ② 中学2年
- ③ 中学3年

(中学生保護者対象)

(4) お子様が県立高校を選択する際にはどのようなことを重視しますか(3つまで)。

- ① 希望する進路につながるか
- ② 希望する学習ができるか
- ③ 学力にあっているか(合格できるか)
- ④ 子供の交友関係
- ⑤ 通学の利便性
- ⑥ 希望の部活動の有無
- ⑦ 子供のペースで学習できるか
- ⑧ 家族や先生の意見
- ⑨ 学校の評判
- ⑩ 学校の規模(クラス数)
- ⑪ 通信教育による課程
- ⑫ 午後や夜間の授業
- ⑬ 就労しながら学べる
- ⑭ 通学費などの経費
- ⑮ 施設・設備の充実
- ⑯ その他()

(5) あなたのお子様が高校に進学する場合、どのくらいの通学時間なら許容できますか。
(1つ選択)

- ① 片道30分以内
- ② 片道1時間以内
- ③ 片道1時間半以内
- ④ 片道2時間以内
- ⑤ 片道2時間超

(中学生保護者対象)

(6) あなたはお子様にどのような学科で学ばせたいですか。学ばせたいと考えている学科をお選びください(3つまで)。

- ① 普通学科
- ② 農業学科
- ③ 工業学科
- ④ 商業学科
- ⑤ 水産学科
- ⑥ 家庭学科
- ⑦ 看護学科
- ⑧ 福祉学科
- ⑨ 理数学科
- ⑩ 体育学科
- ⑪ 美術学科
- ⑫ 英語学科
- ⑬ 災害科学科
- ⑭ 観光科
- ⑮ デザイン学科
- ⑯ 総合学科
- ⑰ その他()

(7) 1学級 40 人としたときの高校の規模について、あなたが適正と思うものをお選びください。(1つ選択)

- ① 1学年3学級以下
- ② 1学年4～6学級
- ③ 1学年7学級以上
- ④ 何学級でもよい

(中学生保護者対象)

(8) 中学校から高校まで一つの学校として、一体的に教育を行う中高一貫校については、連携型と併設型及び中等教育学校の3つのタイプがありますが、あなたの考えに近いものをお選びください。(1つ選択)

連携型	設置者が異なる高校と中学校が連携し、接続した教育を提供するタイプ
併設型	設置者が同じ高校と中学校を併設し、接続した教育を提供するタイプ
中等教育学校	一つの学校として中学校・高校に当たる6年間の一体的な中高一貫教育を提供するタイプ

- ① 連携型を新設すべき
- ② 併設型を新設すべき
- ③ 中等教育学校を新設すべき
- ④ 3つのタイプ全てを新設すべき
- ⑤ 新設する必要は感じない
- ⑥ わからない

(9) 定時制高校はかつての勤労青少年のための教育の受け皿という位置づけから、様々な学習歴を持つ生徒の学び直しの場合としての役割が大きくなってきています。定時制高校の役割について、あなたが重視すべきと思うものをお選びください。(3つまで)

- ① 勤労青少年の学びの場
- ② 不登校生徒の学び直しの場合
- ③ 高校中途退学者の学び直しの場合
- ④ 発達障害を持つ生徒への対応
- ⑤ 基礎学力の定着
- ⑥ 対人能力の向上
- ⑦ 将来仕事をする上で必要な力の習得
- ⑧ 生活習慣の定着
- ⑨ 人間力の向上
- ⑩ 個性を生かした能力開発
- ⑪ 特になし

(中学生保護者対象)

(10) 学年による教育課程の区分を設けず、決められた単位を修得すれば卒業が認められる高校を単位制高校といいます。単位制高校の学習をとおして、特に重視して欲しい内容は次のどれですか。あなたの考えに近いものをお選び下さい。(1つ選択)

- ① 自分の興味・関心のある教科の学習
- ② 得意分野を発見し、伸ばせる学習
- ③ 職業人としてきちんと社会に参画できる力の育成
- ④ 国際交流や芸術教育など各高校に応じた特色
- ⑤ 自ら立てた進路目標に向かって自主的に単位を選択できる教育
- ⑥ 国公立大学を中心とした難関大学を目指して必要な学力の育成
- ⑦ クラブ活動や行事等の学校生活が充実した教育
- ⑧ その他 ()

(11) 通信制課程は、主に通信教育による教育を行う課程で、週に1回のスクーリング(学校で直接指導を受けること)があります。通信制課程に関して、あなたの考えに近いものをお選びください。(1つ選択)

- ① 通信制高校を増設
- ② 全日制や定時制高校に併設して増設
- ③ スクーリングの拠点を増設
- ④ 今のままで良い
- ⑤ わからない

(12) 県立高校と地域の連携を深めるための取り組みについて、どのようなものがよいと思いますか、あなたの考えに近いものをお選びください。(3つまで)

- ① 地元企業への研修
- ② 自治体や企業との課題研究
- ③ 幼稚園・保育園との交流
- ④ 小・中学校との縦割り活動
- ⑤ 地域行事への参加
- ⑥ ボランティア活動
- ⑦ 地元有識者の講義の実施
- ⑧ 学校・地域連絡会議の実施
- ⑨ その他 ()

(中学生保護者対象)

(13) これからの県立高校について何かご意見ありましたら、ご自由にお書きください。

以上で質問は終わりです。調査へのご協力ありがとうございました。

(高校生保護者対象)

(1) あなたの性別を教えてください。

- ① 男
- ② 女

(2) あなたのお住まいを教えてください。

- ① 仙南地区（白石市・角田市・刈田郡・柴田郡・伊具郡）
- ② 仙台市
- ③ 仙台市を除く仙塩地区
（塩竈市・名取市・多賀城市・岩沼市・富谷市・亶理郡・宮城郡・黒川郡）
- ④ 大崎地区（大崎市・加美郡・遠田郡）
- ⑤ 栗原地区（栗原市）
- ⑥ 登米地区（登米市）
- ⑦ 石巻地区（石巻市・東松島市・牡鹿郡）
- ⑧ 気仙沼・本吉地区（気仙沼市・本吉郡）

(3) あなたのお子様の学年を教えてください（高校生のお子様が複数いらっしゃる場合には一番上のお子様の学年を選択）。

- ① 高校1年
- ② 高校2年
- ③ 高校3年

(4) お子様の通学時間はどのくらいですか。（1つ選択）

- ① 片道30分以内
- ② 片道1時間以内
- ③ 片道1時間半以内
- ④ 片道2時間以内
- ⑤ 片道2時間超

(高校生保護者対象)

(5) お子様の高校選択の際にはどのようなことを重視しましたか。(3つまで)

- ① 希望する進路につながるか
- ② 希望する学習ができるか
- ③ 学力にあっているか(合格できるか)
- ④ 子供の交友関係
- ⑤ 通学の利便性
- ⑥ 希望の部活動の有無
- ⑦ 子供のペースで学習できるか
- ⑧ 家族や先生の意見
- ⑨ 学校の評判
- ⑩ 学校の規模(クラス数)
- ⑪ 通信教育による課程
- ⑫ 午後や夜間の授業
- ⑬ 就労しながら学べる
- ⑭ 通学費などの経費
- ⑮ 施設・設備の充実
- ⑯ その他()

(6) 県立高校について、あなたはどのような学科の充実が必要だと思いますか。
(3つまで)

- ① 普通学科
- ② 農業学科
- ③ 工業学科
- ④ 商業学科
- ⑤ 水産学科
- ⑥ 家庭学科
- ⑦ 看護学科
- ⑧ 福祉学科
- ⑨ 理数学科
- ⑩ 体育学科
- ⑪ 美術学科
- ⑫ 英語学科
- ⑬ 災害科学科
- ⑭ 観光科
- ⑮ デザイン学科
- ⑯ 総合学科
- ⑰ その他()

(高校生保護者対象)

(7) 1学級40人としたときの高校の規模について、あなたが適正と思うものをお選びください。(1つ選択)

- ① 1学年3学級以下
- ② 1学年4～6学級
- ③ 1学年7学級以上
- ④ 何学級でもよい

(8) 中学校から高校まで一つの学校として、一体的に教育を行う中高一貫校については、連携型と併設型及び中等教育学校の3つのタイプがありますが、あなたの考えに近いものをお選びください。(1つ選択)

連携型	設置者が異なる高校と中学校が連携し、接続した教育を提供するタイプ
併設型	設置者が同じ高校と中学校を併設し、接続した教育を提供するタイプ
中等教育学校	一つの学校として中学校・高校に当たる6年間の一体的な中高一貫教育を提供するタイプ

- ① 連携型を新設すべき
- ② 併設型を新設すべき
- ③ 中等教育学校を新設すべき
- ④ 3つのタイプ全てを新設すべき
- ⑤ 新設する必要は感じない
- ⑥ わからない

(9) 定時制高校はかつての勤労青少年のための教育の受け皿という位置づけから、様々な学習歴を持つ生徒の学び直しの際としての役割が大きくなってきています。定時制高校の役割について、あなたが重視するべきと思うものをお選びください。(3つまで)

- ① 勤労青少年の学びの場
- ② 不登校生徒の学び直しの際
- ③ 高校中途退学者の学び直しの際
- ④ 発達障害を持つ生徒への対応
- ⑤ 基礎学力の定着
- ⑥ 対人能力の向上
- ⑦ 将来仕事をする上で必要な力の習得
- ⑧ 生活習慣の定着
- ⑨ 人間力の向上
- ⑩ 個性を生かした能力開発
- ⑪ 特になし

(高校生保護者対象)

(10) 学年による教育課程の区分を設けず、決められた単位を修得すれば卒業が認められる高校を単位制高校といいます。単位制高校の学習をとおして、特に重視して欲しい内容は次のどれですか。あなたの考えに近いものをお選び下さい。(1つ選択)

- ① 自分の興味・関心のある教科の学習
- ② 得意分野を発見し、伸ばせる学習
- ③ 職業人としてきちんと社会に参画できる力の育成
- ④ 国際交流や芸術教育など各高校に応じた特色
- ⑤ 自ら立てた進路目標に向かって自主的に単位を選択できる教育
- ⑥ 国公立大学を中心とした難関大学を目指して必要な学力の育成
- ⑦ クラブ活動や行事等の学校生活が充実した教育
- ⑧ その他 ()

(11) 通信制課程は、主に通信教育による教育を行う課程で、週に1回のスクーリング(学校で直接指導を受けること)があります。通信制課程に関して、あなたの考えに近いものをお選びください。(1つ選択)

- ① 通信制高校を増設
- ② 全日制や定時制高校に併設して増設
- ③ スクーリングの拠点を増設
- ④ 今のままで良い
- ⑤ わからない

(12) 県立高校と地域の連携を深めるための取り組みについて、どのようなものがよいと思いますか、あなたの考えに近いものをお選びください。(3つまで)

- ① 地元企業への研修
- ② 自治体や企業との課題研究
- ③ 幼稚園・保育園との交流
- ④ 小・中学校との縦割り活動
- ⑤ 地域行事への参加
- ⑥ ボランティア活動
- ⑦ 地元有識者の講義の実施
- ⑧ 学校・地域連絡会議の実施
- ⑨ その他 ()

(高校生保護者対象)

(13) これからの県立高校について何かご意見ありましたら、ご自由にお書きください。

以上で質問は終わりです。調査へのご協力ありがとうございました。

(中学校進路指導担当教員対象)

(1) あなたは、中学生が進学する県立高校を選ぶ際に、どのようなことを重視して指導しますか。(3つまで)

- ① 生徒の希望する進路につながるか
- ② 生徒の学びたいことが学べるか
- ③ 生徒の学力にあっているか(合格できるか)
- ④ 友人同士が入学を希望しているかどうか
- ⑤ 生徒の自宅からの通学が便利か
- ⑥ 生徒の希望する部活動があるか
- ⑦ 自分のペースで学習できるか
- ⑧ 生徒の親や他の先生の意見
- ⑨ 学校の評判
- ⑩ 通学費などの経費
- ⑪ 施設・設備が整っているか
- ⑫ その他()

(2) これからの高校教育に、あなたはどのような学科の充実が必要だと思いますか。(3つまで)

- ① 普通学科
- ② 農業学科
- ③ 工業学科
- ④ 商業学科
- ⑤ 水産学科
- ⑥ 家庭学科
- ⑦ 看護学科
- ⑧ 福祉学科
- ⑨ 理数学科
- ⑩ 体育学科
- ⑪ 美術学科
- ⑫ 英語学科
- ⑬ 災害科学科
- ⑭ 観光科
- ⑮ デザイン学科
- ⑯ 総合学科
- ⑰ その他()

(中学校進路指導担当教員対象)

(3) 県立高校での学習について、どのようなことに力を入れるべきと思いますか。あなたの考えにあてはまるものをお選びください。(3つまで)

- ① 就職に役立つ知識や技術の習得
- ② 大学受験に必要な学び
- ③ 基礎学力の向上
- ④ 地域づくりなど地域の活性化につながる学び
- ⑤ 世界で活躍できる人材育成につながる学び
- ⑥ パソコンやタブレットなど情報機器を使用した学び
- ⑦ 実験や実習活動などの実践的な学び
- ⑧ 海外研修を取り入れた学び
- ⑨ 企業研修を取り入れた学び
- ⑩ その他 ()

(4) 1学級 40 人としたときの高校の規模について、あなたが適正と思うものをお選びください。(1つ選択)

- ① 1 学年 3 学級以下
- ② 1 学年 4～6 学級
- ③ 1 学年 7 学級以上
- ④ 何学級でもよい

(5) 中学校から高校まで一つの学校として、一体的に教育を行う中高一貫校については、連携型と併設型及び中等教育学校の3つのタイプがありますが、あなたの考えに近いものをお選びください。(1つ選択)

連携型	設置者が異なる高校と中学校が連携し、接続した教育を提供するタイプ
併設型	設置者が同じ高校と中学校を併設し、接続した教育を提供するタイプ
中等教育学校	一つの学校として中学校・高校に当たる6年間の一体的な中高一貫教育を提供するタイプ

- ① 連携型を新設すべき
- ② 併設型を新設すべき
- ③ 中等教育学校を新設すべき
- ④ 3つのタイプ全てを新設すべき
- ⑤ 新設する必要は感じない
- ⑥ わからない

(中学校進路指導担当教員対象)

(6) 定時制高校はかつての勤労青少年のための教育の受け皿という位置づけから、様々な学習歴を持つ生徒の学び直しの間としての役割が大きくなってきています。定時制高校の役割について、あなたが重視するべきと思うものをお選びください。(3つまで)

- ① 勤労青少年の学びの間
- ② 不登校生徒の学び直しの間
- ③ 高校中途退学者の学び直しの間
- ④ 発達障害を持つ生徒への対応
- ⑤ 基礎学力の定着
- ⑥ 対人能力の向上
- ⑦ 将来仕事をする上で必要な力の習得
- ⑧ 生活習慣の定着
- ⑨ 人間力の向上
- ⑩ 個性を生かした能力開発
- ⑪ 特になし

(7) 学年による教育課程の区分を設けず、決められた単位を修得すれば卒業が認められる高校を単位制高校といいます。単位制高校の学習をとおして、特に重視して欲しい内容は次のどれですか。あなたの考えに近いものをお選び下さい。(1つ選択)

- ① 自分の興味・関心のある教科の学習
- ② 得意分野を発見し、伸ばせる学習
- ③ 職業人としてきちんと社会に参画できる力の育成
- ④ 国際交流や芸術教育など各高校に応じた特色
- ⑤ 自ら立てた進路目標に向かって自主的に単位を選択できる教育
- ⑥ 国公立大学を中心とした難関大学を目指して必要な学力の育成
- ⑦ クラブ活動や行事等の学校生活が充実した教育
- ⑧ その他 ()

(8) 通信制課程は、主に通信教育による教育を行う課程で、週に1回のスクーリング(学校で直接指導を受けること)があります。通信制課程に関して、あなたの考えに近いものをお選びください。(1つ選択)

- ① 通信制高校を増設
- ② 全日制や定時制高校に併設して増設
- ③ スクーリングの拠点を増設
- ④ 今のままで良い
- ⑤ わからない

(高校教員対象)

(1) あなたは、中学生が進学する高校を選ぶ際に、どのようなことを重視すべきだと思いますか。(3つまで)

- ① 生徒の希望する進路につながるか
- ② 生徒の学びたいことが学べるか
- ③ 生徒の学力にあっているか(合格できるか)
- ④ 友人同士が入学を希望しているかどうか
- ⑤ 生徒の自宅からの通学が便利か
- ⑥ 生徒の希望する部活動があるか
- ⑦ 自分のペースで学習できるか
- ⑧ 生徒の親や他の先生の意見
- ⑨ 学校の評判
- ⑩ 通学費などの経費
- ⑪ 施設・設備が整っているか
- ⑫ その他()

(2) これからの高校教育に、あなたはどのような学科の充実や新設が必要だと思いますか。(自由記述)

(3) 県立高校での学習について、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。あなたの考えにあてはまるものをお選びください。(3つまで)

- ① 就職に役立つ知識や技術の習得
- ② 大学受験に必要な学び
- ③ 基礎学力の向上
- ④ 地域づくりなど地域の活性化につながる学び
- ⑤ 世界で活躍できる人材育成につながる学び
- ⑥ パソコンやタブレットなど情報機器を使用した学び
- ⑦ 実験や実習活動などの実践的な学び
- ⑧ 海外研修を取り入れた学び
- ⑨ 企業研修を取り入れた学び
- ⑩ その他()

(高校教員対象)

(4) 1学級 40人としたときの高校の規模について、あなたが適正と思うものをお選びください。(1つ選択)

- ① 1学年3学級以下
- ② 1学年4～6学級
- ③ 1学年7学級以上
- ④ 何学級でもよい

(5) 中学校から高校まで一つの学校として、一体的に教育を行う中高一貫校については、連携型と併設型及び中等教育学校の3つのタイプがありますが、あなたの考えに近いものをお選びください。(1つ選択)

連携型	設置者が異なる高校と中学校が連携し、接続した教育を提供するタイプ
併設型	設置者が同じ高校と中学校を併設し、接続した教育を提供するタイプ
中等教育学校	一つの学校として中学校・高校に当たる6年間の一体的な中高一貫教育を提供するタイプ

- ① 連携型を新設すべき
- ② 併設型を新設すべき
- ③ 中等教育学校を新設すべき
- ④ 3つのタイプ全てを新設すべき
- ⑤ 新設する必要は感じない
- ⑥ わからない

(6) 定時制高校はかつての勤労青少年のための教育の受け皿という位置づけから、様々な学習歴を持つ生徒の学び直しの際としての役割が大きくなってきています。定時制高校の役割について、あなたが重視すべきと思うものをお選びください。(3つまで)

- ① 勤労青少年の学びの場
- ② 不登校生徒の学び直しの際
- ③ 高校中途退学者の学び直しの際
- ④ 発達障害を持つ生徒への対応
- ⑤ 基礎学力の定着
- ⑥ 対人能力の向上
- ⑦ 将来仕事をする上で必要な力の習得
- ⑧ 生活習慣の定着
- ⑨ 人間力の向上
- ⑩ 個性を生かした能力開発
- ⑪ 特になし

(高校教員対象)

(7) 学年による教育課程の区分を設けず、決められた単位を修得すれば卒業が認められる高校を単位制高校といいます。単位制高校の学習をとおして、特に重視して欲しい内容は次のどれですか。あなたの考えに近いものをお選び下さい。(1つ選択)

- ① 自分の興味・関心のある教科の学習
- ② 得意分野を発見し、伸ばせる学習
- ③ 職業人としてきちんと社会に参画できる力の育成
- ④ 国際交流や芸術教育など各高校に応じた特色
- ⑤ 自ら立てた進路目標に向かって自主的に単位を選択できる教育
- ⑥ 国公立大学を中心とした難関大学を目指して必要な学力の育成
- ⑦ クラブ活動や行事等の学校生活が充実した教育
- ⑧ その他 ()

(8) 通信制課程は、主に通信教育による教育を行う課程で、週に1回のスクーリング(学校で直接指導を受けること)があります。通信制課程に関して、あなたの考えに近いものをお選びください。(1つ選択)

- ① 通信制高校を増設
- ② 全日制や定時制高校に併設して増設
- ③ スクーリングの拠点を増設
- ④ 今のままで良い
- ⑤ わからない

(9) 平成30年度より、高校で通級指導ができるようになります。具体的には加配教員の配置により、自立活動での個別もしくは小集団指導が可能になりますが、高校での通級指導について、あなたの考えに最も近いものをお選び下さい。(1つ選択)

- ① 個別の指導を必要としている生徒がいるので、ぜひ本校でも通級指導を行いたい。
- ② まだ分からないことが多いので、研修をして実施する方向で考えていきたい。
- ③ 通級指導を行いたいが、単位の設定などが難しいので、一步踏み出せない。
- ④ 生徒の自尊感情の課題があるので、通級指導の実施は難しいと思う。
- ⑤ 個別の指導が必要な生徒はいないので、実施の必要はない。
- ⑥ その他 ()

